

巻 頭 言

インターナショナルオフィス長 徳 田 雅 明

平成29年度版のインターナショナルオフィス年報の出版にあたり、ご挨拶申し上げます。まず関係各位には、日頃より香川大学インターナショナルオフィス（Kagawa University International Office: KUIO）の活動にご理解とご支援をいただき、感謝しております。皆様方のご支援が無ければ我々の活動は成り立ちません。

香川大学インターナショナルオフィスは、留学生センターと国際研究支援センターからなります。留学生センターは、留学生の受け入れ、日本語教育や日本文化について教授し、さらに地域の国際交流団体などとの交流活動を推進しています。一方国際研究支援センターは、大学が国際社会に貢献する重点的な国際研究への支援や、海外教育研究交流拠点大学とのネットワークの強化などを司っています。

イギリスの教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（THE）社の「THE 世界大学ランキング2017-2018」において、香川大学は601-800位にランクインしました。このランキングは、世界88か国の1万8千以上の大学を対象としており、世界で最も影響力のある大学ランキングといわれています。エントリーがあった大学のうち1000大学がランキングとして発表され、日本の大学は71大学がランクインしました。香川大学がランクインした601-800位は、日本の大学では13位～29位に相当します。同じくTHE アジア大学ランキングでは175位でした。中国・四国地区においては、広島大学、岡山大学に次ぐ3番目でした。

平成29年12月にインターナショナルオフィスと国際グループは、従前の研究交流棟4階から、幸町南キャンパスの南2号館1階に移転しました。講義棟のほか図書館、大学会館、アカデミックコモンズなどを含めた「スチューデントゾーン」の一角に位置することになり、学生の皆さんからのアクセスも格段に良くなりました。香川大学のスクールカラーの緑を基調として優しい表情をしたインターナショナルオフィスに、どうぞ遠慮なくお越しください。ここを拠点として、グローバル化を強力に進めることで、世界の大学の中で輝ける大学にしていきたいと思います。それが留学生を増やすことにも、また、海外に出て活躍を期する日本人学生を増やすことにもつながることでしょう。

末筆になりますが、引き続きまして皆様のあたたかいご指導とご協力をくださいますよう、お願いいたします。



インターナショナルオフィスの入口前で



新しいインターナショナルオフィス（IO）

